

二宮町町民活動推進委員会 第6回議事録

日 時：平成25年2月21日（木） 19：00～20：40

場 所：二宮町役場2階 第1会議室

出席者：高橋委員長・手塚副委員長・池田委員・大河原委員・工藤委員・澁澤委員・
山口委員・脇委員・秋山委員・長尾委員

事務局：鐘ヶ江課長・剣持副主幹・後藤主任主事

傍聴者：第1次審査のため公開しない

配布資料（事前配布）

- ・ 会議資料
- ・ 資料1 平成25年度 協働まちづくり補助金申請事業の1次審査について
- ・ 資料2 公開プレゼンの進行概要について
- ・ 資料3 公開プレゼン時の審査について
- ・ 資料4 公開プレゼン時の質疑について
- ・ 資料5 審査結果のホームページ掲載内容について
- ・ 資料6 平成24年度 協働まちづくり補助金交付団体活動現場確認報告について
- ・ 資料7 平成25年度 町民活動推進委員会の事業計画について

1. 開会（鐘ヶ江課長より）

2. 委嘱状交付

委員の交代により交付

3. 委員の紹介

各委員より自己紹介

4. 委員長あいさつ

皆様、寒い中ご出席ありがとうございます。審議がスムーズに進行するようご協力をよろしく申し上げます。

5. 平成25年度 二宮町協働まちづくり補助金交付対象事業の選考及び補助金の額の調整について（諮問）

（事務局）諮問書につきましては、一昨日に坂本町長より高橋委員長へお手渡しさせていただいております。資料に諮問書の写しを添付しておりますので、ご確認下さい。

6. 議題

◆事務局より確認事項

- ・本日の議事録署名人は高橋委員長と澁澤委員にお願いいたします。
- ・会議はおおむね8時30分頃までには終了させていただきたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。
- ・本日は補助金の第1次審査があるため、会議は非公開としております。
- ・二宮町町民参加活動推進条例施行規則第7条第1項に基づきまして、委員長が議長となることとなっておりますので、議事進行を高橋委員長によりしくお願いいたします。

(1) 平成25年度 協働まちづくり補助金申請事業の1次審査について

(委員長) それでは、議題(1)の「平成25年度 協働まちづくり補助金申請事業の1次審査について」事務局より説明をお願いいたします。

※事務局より資料に基づき説明した。

(委員長) 何かご意見等、ございますか。

(委員) 団体の平成23年度の活動報告書が、ほとんど添付されていないようですが。

(事務局) 出来たばかりの団体が2つありまして、残る1つは、ほとんど趣味のような形で活動されていて、団体で報告書等は作っていないとの事でした。今後、補助金を利用していくにあたりましては整備していく必要がありますが、今の段階ではないということでした。

(委員) 1つの団体は以前より活動をしていたようですが。

(事務局) 以前よりボランティア的な活動をされています。話を聞く限り、したい時に活動をしているようです。

(委員) それはよく分かりますが、少なくとも去年は何をやったかくらいは、メモ書きでもあるとよいと思います。「やりたいからお金を下さい」では実行性がありません。

(委員長) 活動を育てていかななくてはいけないという要素もあります。

(委員) 会費を取らない団体があります。補助金を受けて事業を立ち上げていくというのは分かりますが、今後継続していくのであれば、会費収入はいくらかでもあった方がよいと思います。

※各団体・事業について個別に委員より何点か質疑等あり。

(委員長) 今日は書類上の第1次審査ということで皆さんにお諮りしておりますので、文言から抵触するようなものは、今いただいたご意見のとおり事務局より団体に伝えていただいて、あとはプレゼンテーションでご発言いただければと思います。

それでは、第2次審査に3団体とも進んでいただくということでよろしいでしょうか。

※委員全員了承された。

(2) 平成25年度 協働まちづくり補助金申請事業の2次審査について

(委員長) それでは、続きまして議題(2)の「平成25年度協働まちづくり補助金申請事業の2次審査について」事務局より説明をお願いいたします。

※事務局より資料に基づき説明した。

(委員長) 議題(2)について皆様のご意見を伺いたと思います。

プレゼンテーション時の質問は、各団体の課題となるような、「なるほど」と思うような質問をされることが大切かと思えます。

団体の受け止め方が違ってくると、「自分たちがせっかくやっているのに何なのか」というようなことがないように臨んでいただきたいと思います。

(委員) ケチをつけるつもりはないが難しいですね。

(委員長) 事務局の説明にありましたが、「育成」という面で、今回は全てスタート支援の団体なので、特にその辺りが重要視されてくるのではないかと思います。

(委員) 恐らく補助金制度も一巡したのではないのでしょうか。そういう意味では新しく出てきた団体なので、できるだけ有効に使っていただいて、「今後も頑張ってください」とエールを送るようなコメントが出せるとよいと思えます。

※各団体・事業について委員より個別に何点か指摘事項あり。

(委員長) 今、ご発言のあった内容は、プレゼンテーションの際に提案していただきたいと思います。なお、ご質問は、率直なご意見をお願いして、「団体の発展」という含みを持たせながらお願いします。

(3) 平成24年度 協働まちづくり補助金交付団体活動現場確認報告について

(委員長) それでは、続きまして議題(3)の「平成24年度 協働まちづくり補助金交付団体活動現場確認報告について」事務局より説明をお願いいたします。

※事務局より資料に基づき説明した。

※各団体・事業について委員より個別に何点か確認事項あり。

(委員長) これは報告事項なので、読んでいただければよろしいかと思います。

(4) 平成25年度 町民活動推進委員会の事業計画について

(委員長) それでは、続きまして議題(4)の「平成25年度 町民活動推進委員会の事業計画について」事務局より説明をお願いいたします。

※事務局より資料に基づき説明した。

(委員長) 何かご質問等、ございますか。

(委員) 平成26年度の補助金制度についての審議は、現状を考えると、もう少し前倒しをした方がよいのではないかと思います。

また、補助金の説明会がありますが、そのありようもできれば審議したい。補助金申請のための講座のようなものを開催するなど、何回かに分けて、申請書の書き方や

チームワークの取り方、会則や会費のことなど、お伝えできればよいと思っています。
委員の議論だけではなく、団体へのアプローチも必要ではないか。予算がないなら
委員会を1回潰してでもそちらへ振り分けた方がよいという気もします。

(委員長) 町民活動を町民の皆さんに広めていきたいという解釈ですね。ただ表に現れたものについて良いとか悪いとかではなく、これからはその前のものについても必要なかと思えます。

(委員) 生涯学習の分野で、そのような研修はされていないのでしょうか。

(事務局) 「団体の育成」という形ではありません。どちらかと言えば、講座を設けての一方通行的な講演です。

(委員) ワークショップを入れるなど参加型にして、できるだけ自分の気持ちを表に出せる方がよいと思います。偉い先生が一方的に「ボランティアとは」という講座をやっても、生まれてこないという時代になっているのではないのでしょうか。

(事務局) そういう講座もあれば、逆の講座もあります。その講座を受けた人たちから更に講師が出てきて、それから団体が独立するというケースもあります。支援をいただかなくても自分たちの活動をしているという団体もあります。

(委員) 支援がいらなければ、逆に言えば補助金制度そのものが卒業だという話になるので、本当にそういうことでよいのか、というような事をもっと大勢の方たちと議論ができる公開討論会のようなものがあったらよいと思います。

(事務局) この補助金制度は平成18年からスタートして、今回はスタート支援が3件だけで、前回交付した団体がステップアップ支援に移行してくれていません。ステップアップ支援になると2分の1の資金を自分たちで用意しなくてはいけないというところに難しさがあるようです。しかし団体が自立していくには、そういうところの指導をしていかないと、なかなか育っていかないのかという部分があり、先ほど言われた団体育成の講座や、説明会のあり方などを議論していく必要性もありますね。

(委員) 例えば、イベントで百人集めて、一人500円の参加費をもらえば5万円集まる。そうすれば来年また申請できる。そういう考え方に切り替えていただければ。自分たちで5万円出すと思うから大変なのです。少し受益者負担をお考えいただきたい。

(事務局) 以前交付した団体で、こちらが「成果品を売って下さい」と言っても、なかなか一歩が出ないのです。売れば活動資金が出るわけです。活動団体としては周りも評価していますが、控えめというような印象を受けました。背中を押してあげるようなことができれば育っていくのかと思えますので、ぜひその辺の話をしていただければと思います。

(委員長) 平成25年度は何らかの形でそういう場を作り、町民活動を広める為の手段として考えていく必要があるかも知れません。そうしないとなかなか主旨が広まらない。そういうこともこの委員会には求められているのではないかと思います。
また、二宮町では「町民大学」というものがあり、指導者はかなりの知識や経験を

持っているので、そのような方にもっと活動の場に出てきていただいて、広めていただければよいのかなということも背景としてありますので、今後の課題としていきましょう。

取組みのスケジュール的には事務局案でよろしいでしょうか。

※委員全員了承された。

(5) その他

(委員長) それでは、続きまして議題(5)の「その他」について事務局より説明をお願いいたします。

※事務局より事務連絡あり。

7. 閉会(高橋委員長より)

議事録署名人

議事録署名人